あいらんど美濃白川に研修室・リハビリ室完成

河岐「島」地区にある地域密着型特別養護老人ホームあいらんど美濃白川の研修室・リハビリ室の増築が完成し、5月27日、白川町長、東白川村長及び議会関係者等を来賓にお招きして竣工式を行いました。

研修室・リハビリ室の面積は、約150㎡で、工事費はおよそ4千2百万円。研修室には、当法人の理事長が寄贈した福祉関係の書籍、約1万冊を収蔵し、役職員をはじめ白川町・東白川村の福祉関係者が学習できるようにしています。

リハビリ室では、アートセラピー（芸術療法）を行うほか、入居者・利用者の作品、多数の寄贈絵画を展示しています。今後、認知症カフェやサロンなど地域の人たちの交流の場にも利用いただく予定です。

今回の増築にあたっては、白川町から1千3百万円余りの補助金の支援があり、80を超す企業・個人からは1千万円を超す寄付金が寄せられました。

竣工式の翌日には寄付者の方々の内覧会、6月3日には福祉関係者の内覧会を行い、この施設に期待する多くの声をいただきました。

収蔵図書のしっかりとした整理には、1年ほどかかる見込みですが、9時30分から16時のあいだで、一般の方々の見学・利用もできます（土・日曜日、祝祭日を除く）。図書の貸し出しも行います。多くのみなさんのお越しをお待ちしています。

詳しくは、法人本部のあるサンシャイン美濃白川までお問い合わせください（℡0574-75-2340）

白川町の補助金と多くのご寄附に感謝

サンシャイン福祉振興会
理事長　大友信勝

今回の増築を完成させることができたのは、白川町からの補助金と、多くの企業・個人のみなさんからのご寄付のおかげです。心から感謝申し上げます。そのご理解、ご期待に応える老人ホームの運営と、この地域の方々が安心して、尊厳を持って暮らせるまちづくりに、さらに力を注いでまいります。今後とも変わらぬご支援をお願い申しあげます。

地域の福祉力について考えることができる場

白川町民生委員協議会
会長　古田博彦さん

あいらんど美濃白川の研修室は、さまざまな福祉の情報が得られ、福祉感覚を磨ける場になっています。さらに、いま課題になっている私たち地域の福祉力について考えることができる場だと思います。いちど研修室を訪問・利用して感想などを伝え、より地域に密着した施設になるようあいらんどの研修室を応援していきましょう。

▲研修室

研修会・学習会に参加していきたい

東白川村地域包括支援センター
主任ケアマネ　今井さち子さん

あいらんど美濃白川の増築内覧会に参加させていただきました。研修室にはたくさんの本があり、多くは理事長さんの寄贈と聞き驚きました。リハビリ室は、アートセラピーを行うのにふさわしく、明るくとても落ち着いた感じでした。これから研修・学習会等が計画されるそうですので、私たち東白川村の関係者も参加していきたいと思います。

▲リハビリ室